



りすぐみだより

2024. 7. 31

すみだこども園

雲ひとつない青空と賑やかなセミの声に、夏本番を感じるこの頃。

水遊びを楽しむ子どもたちの楽しそうな声が響きわたっています。

適度に休息を取りながら、この暑い夏をみんなで元気に過ごしていきたいと思います。



毎日、リズム運動をしに行くホールまでの道中、以上児さんのお部屋の前には、カブトムシやカタツムリ、カメやメダカの飼育ケースが並んでいます。一つひとつ覗き込んで、「おったー！」と嬉しそうに指をさして教えてくれたり、「バイバーイ！！」と手を振ってみたり生き物に興味津々の子どもたちです。

カブトムシを飼育ケースから出してみると、「なんだ？なんだ？」と近づいてみるものの、少し動いただけで、びっくりして後退りする子どもたちが多い中、勇気を出して先生と一緒に触ってみようとする子どももいました。

夏は、楽しいことがいっぱい色々なことを経験できる絶好のチャンスです！子どもたちの「やりたい！やってみよう！！」という気持ちを大切にしながら、たくさんの方にチャレンジしたり、五感を使った感触遊びを楽しんだりしたいと思います。ご家庭でも、楽しく安全に夏の思い出をたくさん作って欲しいと思います。



玉ねぎの皮をむいたよ！！

うさぎ組さんが玉ねぎの皮むきをしているのを見せてもらいに行くと、じーっと見て身を乗り出していく子どもたちの姿を見て、「りすぐみさんも、やってみよう！」と計画しました。

先生にむきやすいように、少しはがしてもらおうと指先に力を入れて茶色い皮を持ち、ペリペリとむいていく子どもたち。慣れてくると、自分でむいていったり、むけた皮をワシャワシャとして感触や音を楽しんでいました。むきあがった玉ねぎを「できたー！」という表情で

自慢気に見せてくれていました。

その日の給食の肉じゃがやお味噌汁に入っていて、とっても美味しそうに食べてくれました。



ひんやり、感触遊び センサリーバックを作ろう！！

体調を崩して、プール遊びができないお友だちには、センサリーバックで、感触遊びをしています。冷蔵庫で冷やしてひんやり感やぷにぷに感の中にビーズやポンポンの色々な感触、スパンコールやラメを入れて視覚にも楽しいキラキラ。お家でも簡単に作れますので、親子で楽しんでみてください。

準備物：フリーザーバック (M) 2枚、保冷剤 (5個ぐらい)、ビーズやポンポン、スパンコールなど、テープ

作り方 ①フリーザーバックの中に、保冷剤を入れて、ビーズなどを入れる。

②空気を抜きながらフリーザーバックの口を閉め、テープで口が開かないようにふさぐ。

③②をフリーザーバックに入れて2重にすると、破れにくいです。



8月の歌

★うみ ★バナナのおやこ

★みずあそび ★アイアイ

など


